

教育ネットひむか

メールセキュリティ (誤送信防止機能等)

利用者マニュアル

教育ネットひむかメールセキュリティとは

- ・ 誤送信防止のために送信後5～10分、内部でメールを保留します。保留中のメールを確認後、それをすぐに送信したり、中止する等の操作ができます。
- ・ 迷惑メールと判断されたメールを検索したり、除外する等の操作もできます。

目次

1. ひむかメールセキュリティにログインする.....	2
1.1 メールソフトを御利用の方のログイン方法	2
1.2 ひむかWebメールを御利用の方のログイン方法	3
2. ログイン後の操作	8
2.1 操作メニュー	8
3. 各操作メニュー	9
3.1 保留メール操作（送信メールを削除したり、すぐに送ることができる機能）	9
3.2 スпамメール確認・操作	10
3.3 保留検索	12
3.4 除外リスト	13
3.5 ブラックリスト	14
3.6 ログアウト	15

1. ひむかメールセキュリティにログインする

ひむかメールセキュリティのログインには2通りの方法があります。

- ① 教育ネットひむかの「ひむかメールセキュリティ」からログインする方法
- ② 教育ネットひむかの「ひむかWebメール」からログインする方法

1.1 メールソフトを御利用の方のログイン方法

Web ブラウザから、教育ネットひむかホームページを開いて、**[教育ネットひむかサービス]**の**[ひむかメールセキュリティ]**をクリックします。



ログイン画面が表示されますので、「ユーザー名」の所にご自身の教育ネットひむかの「メールアドレス」とそのメール用の「パスワード」を入力してログインをクリックします。



(メールソフトでメールセキュリティを機能させるためには、「教育ネットひむかヘルプデスク」の「2017年以降の教育ネットひむか用のメールソフト設定方法について教えてください」を参照ください)

1.2 ひむかWebメールを御利用の方のログイン方法

1.2.1 ひむかWebメールからのひむかメールセキュリティへのアクセス方法

まず、教育ネットひむかWEBメールシステムにログインします。

※ ID・パスワードは、ご自身の「メール接続設定に必要な情報シート」に記載されておりますので、そちらでご確認ください。



WEBメール画面が開きますので上段の[メールセキュリティ]をクリックします。



メールセキュリティの管理画面が表示されます（自動ログイン）。表示されない場合、ブラウザ側の追加設定が必要になりますので、後述の「[1.2.2 ブラウザのポップアップ許可設定](#)」を先に行ってください。



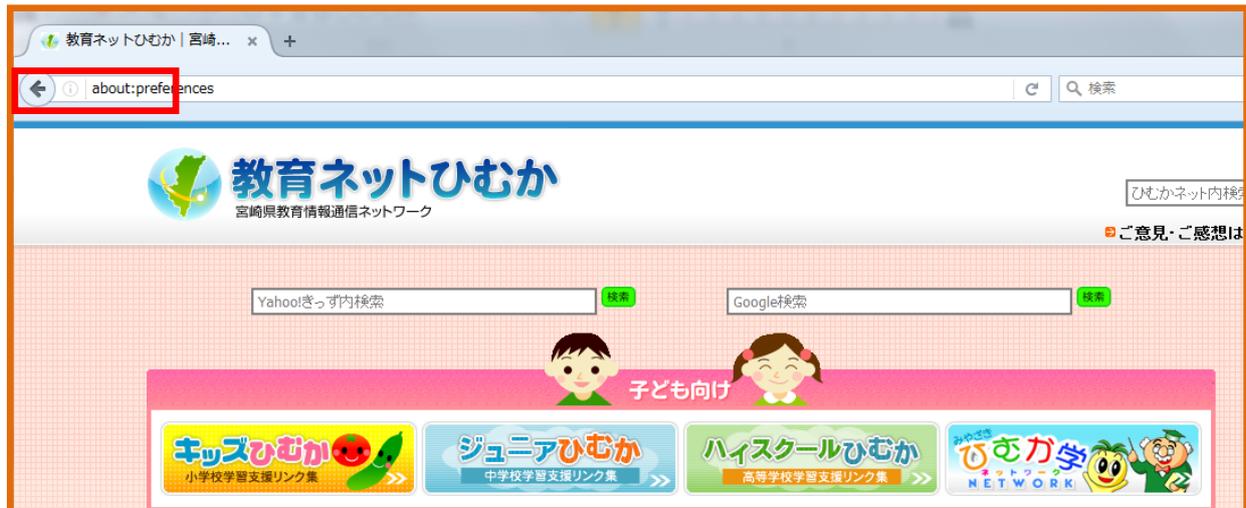
1.2.2 ブラウザのポップアップ許可設定（ひむかWEBメールからリンクができない場合に必要）

ひむかWEBメールから[メールセキュリティ]にリンクする際に、ブラウザの設定によってはひむかWEBメールサイトからのポップアップを許可する必要があります。ひむかWEBメールからのリンクができない場合（「ポップアップが拒否されました」等のメッセージが出る場合）は以下の手順に沿ってブラウザの設定を行ってください。

- ※ お使いのブラウザによって設定方法が異なりますので、必要なブラウザの手順のみ行ってください。
- ※ メールセキュリティご利用時に一回だけ実施すれば、設定はブラウザに記憶されます。

・Mozilla FireFox をご利用の場合のポップアップ許可設定手順

ブラウザを開いてアドレスバーに「**about:preferences**」と入力して、Enter キーを押下します。



設定画面が表示されますので、左側メニューの「コンテンツ」から「ポップアップ」の「許可サイト」ボタンをクリックします。



許可サイトの設定画面が表示されますので、「サイトのアドレス」欄に、「http://www.miyazaki-c.ed.jp」と入力して「追加」をクリックします。加えて「サイトのアドレス」欄に、「https://www.miyazaki-c.ed.jp」と入力して「追加」をクリックし、使いした2つのアドレスが「許可」となっていることを確認します。最後に「変更を保存」をクリックして設定は完了です。

許可サイト - ポップアップ

ポップアップウィンドウを開くことを許可するサイトを指定できます。許可するサイトの正確なアドレスを入力して [許可] をクリックしてください。

サイトのアドレス(D):

http://www.miyazaki-c.ed.jp

許可(A)

サイト	現在の設定

サイトを削除(B) 全てのサイトを削除(E)

キャンセル(C) 変更を保存(S)

許可サイト - ポップアップ

ポップアップウィンドウを開くことを許可するサイトを指定できます。許可するサイトの正確なアドレスを入力して [許可] をクリックしてください。

サイトのアドレス(D):

許可(A)

サイト	現在の設定
http://www.miyazaki-c.ed.jp	許可
https://www.miyazaki-c.ed.jp	許可

サイトを削除(B) 全てのサイトを削除(E)

キャンセル(C) 変更を保存(S)

・ Google Chrome をご利用の場合のポップアップ許可設定手順

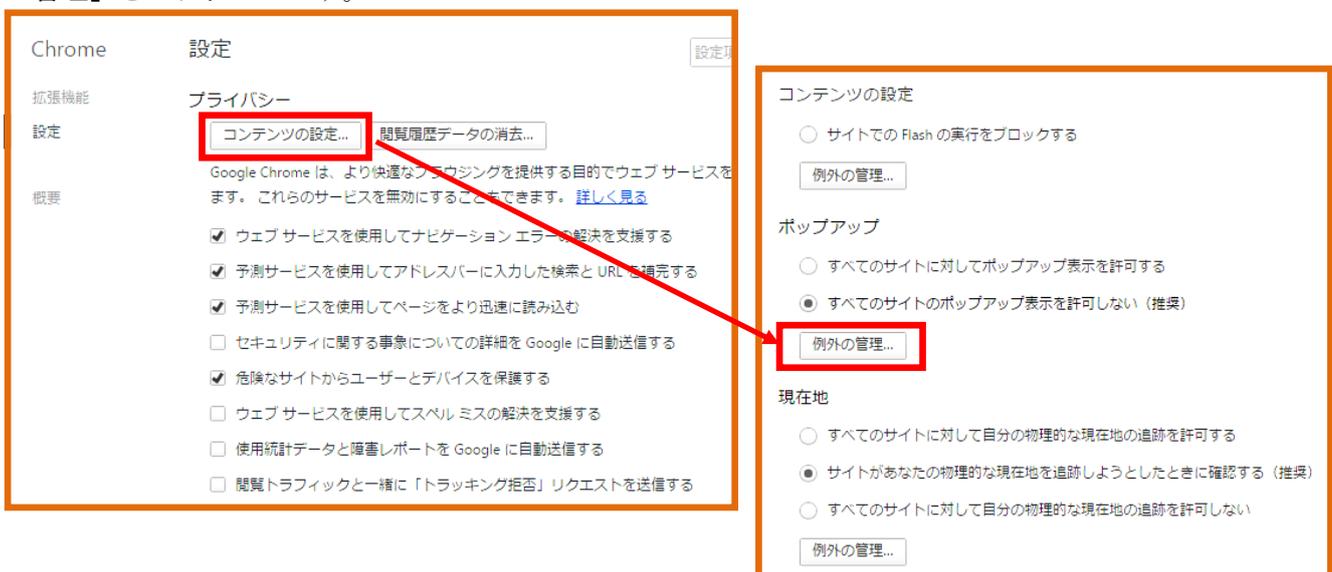
ブラウザを開いてアドレスバーに「 **chrome://settings/** 」と入力して、Enter キーを押下します。



設定画面が開きますので、画面下部の「**詳細設定を表示**」をクリックします。



詳細設定の「**コンテンツの設定**」をクリックし、開いた画面の「**ポップアップ**」の項目にある、「**例外の管理**」をクリックします。



ポップアップの例外の画面で下図の通り、「ホスト名のパターン」に「<http://www.miyazaki-c.ed.jp>」と「<https://www.miyazaki-c.ed.jp>」の2行を、「許可」で追加します。入力後、「完了」で画面を閉じれば設定は完了です。

ホスト名のパターン	動作
https://www.miyazaki-c.ed.jp	許可
http://www.miyazaki-c.ed.jp	許可
[*].example.com	許可

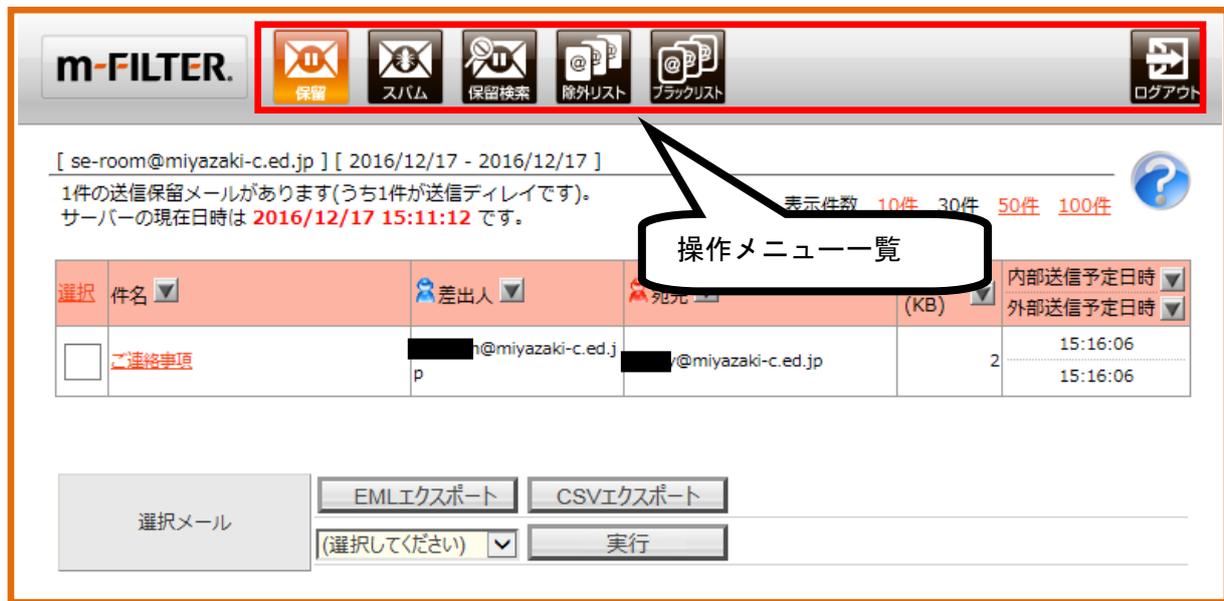
[詳しく見る](#) 完了

2. ログイン後の操作

2.1 操作メニュー

ログインするとメール操作のメニューが表示されます。

※ ログイン直後は**【保留メール操作】**の画面が表示されています。



《操作メニューの説明》

操作メニュー	説明
 保留メール操作	保留状態メール（誤送信防止）を確認・操作することができます。 ※ここから送信メールを削除したり、すぐに送ったりすることができます。
 スпамメール確認・操作	スパム判定されたメールを確認・操作することができます。
 保留検索	保留状態メール（誤送信防止）、スパム判定されたメールの検索を行います。 （数が多い時などの絞り込み用途で使います）
 除外リスト	信頼できるメール送信者をスパム判定から除外するときを使用します。 （スパムの誤判定が発生するときなどに使用します）
 ブラックリスト	メール内容にかかわらず、メールアドレスでスパムと判定したいリストを作成するときを使用します。
 ログアウト	管理画面からログアウトします

3. 各操作メニュー

3.1 保留メール操作（送信メールを削除したり、すぐに送ることができる機能）

ここでは**誤送信防止機能**により、送信保留の状態になっているメールの操作を行います。画面上部にある操作メニュー**【保留】**をクリックして、下図の画面を表示させます。送信保留中のメールが一覧表示されます。

選択	件名	差出人	宛先	サイズ (KB)	内部送信予定日時	外部送信予定日時
<input checked="" type="checkbox"/>	ご連絡事項	se-room@miyazaki-c.ed.jp	se-room@miyazaki-c.ed.jp	2	15:16:06	15:16:06

操作したいメールの左側にチェックを入れて、下の**【(選択してください)】**をクリックして、操作内容を選択します。

- ・メールをすぐに送信したい場合は、**【送信する】**を選択します。
- ・誤送信であったため、メールの送信を取り消したい場合は、**【削除する】**を選択します。

【実行】をクリックすると、選んだ操作が実行されます。

※ **【削除する】**を選ぶとメール自体が削除されますので、再度送信する場合は、各メールソフトまたはひむかWeb メールから再度作成を行ってください。

選択	件名	差出人	宛先	サイズ (KB)	内部送信予定日時	外部送信予定日時
<input checked="" type="checkbox"/>	Re: ご連絡事項	se-room@miyazaki-c.ed.jp	se-room@miyazaki-c.ed.jp	3	15:26:14	15:26:14

3.2 スпамメール確認・操作

スパムメール（迷惑メール）とは、内容にかかわらず、不特定多数の受信者に一方的に送りつけられるメールのことをいいます。ウイルスなどが添付されている可能性もある危険なメールです。

教育ネットひむかメールセキュリティでは、**フィルタリング機能**により、スパムメールを自動的に判定し、受信者に届かないように隔離する機能をもっています。

[スパムメール確認・操作]機能では、システムによってスパムメール判定されたメールを確認したり、万が一誤判定で隔離されているメールがあった場合に通常のメールと同様に受けとるような、各操作を行うことができます。

画面上部にある操作メニュー**[スパム]**をクリックして、下図の画面を表示させます。
スパム判定されたメールの一覧が表示されます。



The screenshot shows the m-FILTER interface for managing spam emails. At the top, there is a navigation bar with icons for '保留' (Hold), 'スパム' (Spam), '保留検索' (Hold Search), '除外リスト' (Exclusion List), 'ブラックリスト' (Blacklist), and 'ログアウト' (Logout). The 'スパム' icon is highlighted with a red box. Below the navigation bar, the user's email address [se-room@miyazaki-c.ed.jp] and the date range [2016/12/9 - 2016/12/9] are displayed. A message indicates '1件のスパムメールがあります。' (There is 1 spam email). To the right, there are options to display 10, 30, 50, or 100 items. Below this is a table of spam emails:

選択	件名	差出人	宛先	サイズ (KB)	日時
<input type="checkbox"/>	[未承諾広告]このメー...	Exm	h@miyazaki-c.ed.jp	2	2016/12/09

Below the table, there are buttons for 'EMLエクスポート' and 'CSVエクスポート'. A '選択メール' (Selected Email) section contains a dropdown menu with '(選択してください)' and an '実行' (Execute) button. At the bottom, there are sections for '除外アドレスリスト' (Exclusion Address List) and 'アドレスブラックリスト' (Address Blacklist), each with a '登録' (Register) button.

スパム判定されたメールはシステムにより一定期間後自動的に削除されます。

個別でスパム判定されたメールを操作する場合は、操作したいメールの左側にチェックを入れて【(選択してください)】を選択します。

- ・スパム判定されたメールを受け取りたい場合※は、【送信する】を選択します。
 - ・スパム判定されたメールをすぐに削除する場合は、【削除する】を選択します。
- ※ メールで機種依存文字が使われていた場合など、スパムメールとして誤判定される場合があります。
差出人が信頼できるアドレスで、明らかにスパムでないとわかっている場合のみ受け取りを行ってください。

【実行】をクリックすると、選んだ操作が実行されます。

The screenshot shows the m-FILTER interface. At the top, there are navigation icons for '保留' (Hold), 'スパム' (Spam), '保留検索' (Hold Search), '除外リスト' (Exclusion List), 'ブラックリスト' (Blacklist), and 'ログアウト' (Logout). Below the navigation bar, the user's email address '[se-room@miyazaki-c.ed.jp]' and the date range '[2016/12/9 - 2016/12/9]' are displayed. A message indicates '1件のスパムメールがあります。' (There is 1 spam email). The '表示件数' (Display count) is set to '10件' (10 items), with options for '30件' (30 items), '50件' (50 items), and '100件' (100 items). A table lists the email details:

選択	件名	差出人	宛先	サイズ (KB)	日時
<input checked="" type="checkbox"/>	(未送信広告) のメー...	Exm	s...@miyazaki-c.ed.jp	2	2016/12/09

Below the table, there are several action buttons: 'EMLエクスポート', 'CSVエクスポート', '送信する', '削除する', and '実行'. The '送信する' and '削除する' buttons are highlighted with a red box. A callout box with a black border and white background contains the text '必要に応じて操作してください' (Please operate as needed).

同じ画面で、スパム判定されたメールの差出人を除外リストまたはブラックリストに登録することができます。

3.3 保留検索

保留状態のメール、スパムメールの詳細検索を行う画面です。

[保留メール操作]、**[スパムメール確認・操作]**の機能で記載した、送信保留状態のメール、スパムメールを条件を付けて検索することができます。

操作メニュー**[保留検索]**をクリックして、下図の画面を表示させます。

条件を適宜設定して、**[実行]**をクリックすることで検索結果が表示されます。

条件によるメールの確認、絞り込み等を行う場合に活用してください。

The screenshot shows the 'm-FILTER' search interface. At the top, there is a navigation bar with icons for '保留' (Reserved), 'スパム' (Spam), '保留検索' (Reserved Search), '除外リスト' (Exclusion List), 'ブラックリスト' (Blacklist), and 'ログアウト' (Logout). The '保留検索' icon is highlighted with a red box. Below the navigation bar, there is a search form titled '検索条件' (Search Conditions). The form includes the following fields:

- 表示件数 (Number of items to display): 30 件
- 対象メールタイプ (Target email type): Radio buttons for 'スパム' (Spam), '送信ディレイ' (Delivery Delay), and '送信保留' (Delivery Hold). '送信保留' is selected.
- 表示期間 (Display period): Date range from 2016年12月1日 to 2017年1月1日, and time range from 0時0分 to 23時59分.
- 対象 (Target): '差出人(From)' (Sender) to [] を含む (Include).
- サイズ (Size): メール全体のサイズが [] 0 KBytes 以上 (Total email size is [] 0 KBytes or more).
- 添付 (Attachments): [] 個 以上 あり ([] or more attachments present).

A red box highlights the '実行' (Execute) button at the bottom right of the search form.

3.4 除外リスト (ホワイトリスト)

除外リストは、スパムメール判定の対象から除外するメールアドレスを登録するための機能です。

操作メニュー**[除外リスト]**をクリックして、下図の画面を表示させます。
リストが登録してある場合は一覧に表示されます。

m-FILTER

保留 スпам 保留検索 **除外リスト** ブラックリスト ログアウト

> インポート/エクスポート

最大2000件の登録が可能です。
現在2件登録されています。

【部分】 trust@
【完全】 user1@trust.com

選択したリストを

アドレス 部分一致 完全一致

コメント

除外リストにメールアドレスを追加する場合は**[メールアドレス (部分一致・完全一致)]**を入力して、**[追加]**をクリックします。

部分一致は、@マークの前のみ、@マークの後ろのみといった部分条件で判定させる場合に使用します。

完全一致は、メールアドレスそのもので判定させる場合に使用します。

アドレス trust2@ 部分一致 完全一致

コメント 2017年1月に追加

コメント入力は任意です

リストに登録してある内容を**[編集]**・**[削除]**する場合は、リスト内の**[編集]**・**[削除]**したい登録内容を選んでから、各操作ボタンをクリックします。編集の場合は、修正後に**[変更]**をクリックすることで修正内容が確定されます。

選択したリストを

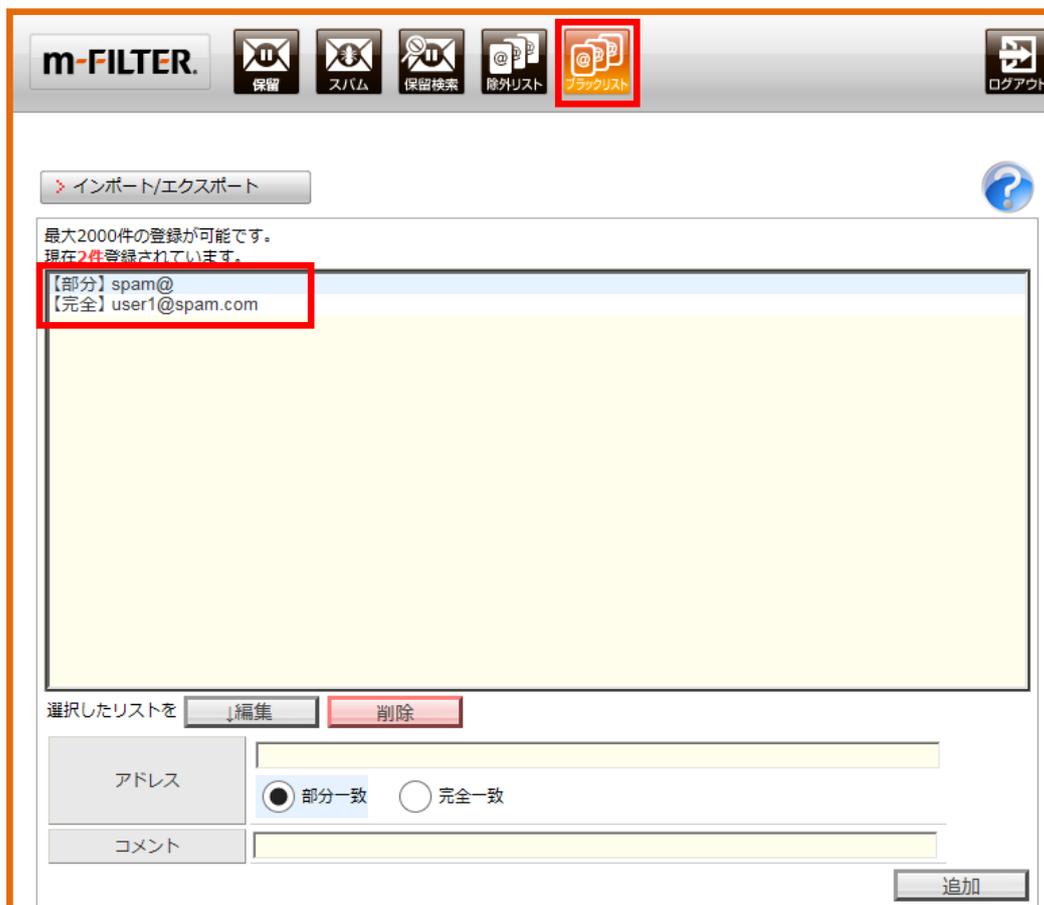
アドレス user1@trust.com 部分一致 完全一致

コメント

3.5 ブラックリスト

ブラックリストは、特定のメールアドレスに対して、そのアドレスから届いたメールを強制的にスパムメール判定の対象（ブラックリスト）に登録するための機能です。

操作メニュー**【ブラックリスト】**をクリックして、下図の画面を表示させます。
リストに登録してある場合は一覧に表示されます。



ブラックリストにメールアドレスを追加する場合は**【メールアドレス（部分一致・完全一致）】**を入力して、**【追加】**をクリックします。

部分一致は、@マークの前のみ、@マークの後ろのみといった部分条件で判定させる場合に使用します。
完全一致は、メールアドレスそのもので判定させる場合に使用します。



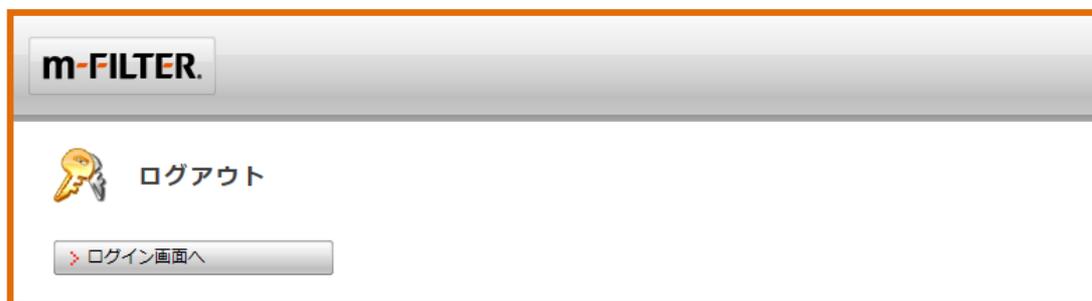
リストに登録してある内容を**【編集】**・**【削除】**する場合は、リスト内の**【編集】**・**【削除】**したい登録内容を選んでから、各操作ボタンをクリックします。編集の場合は、修正後に**【変更】**をクリックすることで修正内容が確定されます。



3.6 ログアウト

ひむかメールセキュリティからログアウトするときの操作方法です。
右上の[ログアウト]をクリックします。
システムが終了し、ログアウトすることができます。

検索条件	
表示件数	30 件
対象メールタイプ	<input checked="" type="radio"/> スпам <input type="radio"/> 送信ディレイ
表示期間	2016 年 11 月 15 日 ~ 2016 年 11 月 16 日 0 時 0 分 ~ 23 時 59 分
対象	差出人(From) に [] を含む
サイズ	メール全体のサイズが [] 0 KBytes 以上
添付	0 個 以上 あるとき



各操作画面の  マークで操作方法のヘルプを確認することができます。より詳細な情報を閲覧する場合にご活用ください。